【ルート・山名】調和の幻想・瑞牆山十一面岩末端壁
【ジャンル】フリーマルチ
【日】5 月 29 日
【メンバー】CL 平野直、平野良

【日程】5 月 28 日 19:30 瑞牆山自然公園キャンプ場(宴のち就寝)
5 月 29 日 6:00 キャンプ場発　7:00 取り付き発　11:30 終了点着懸垂開始　11:40 ロープスタック　12:30 スタック解除　13:00 取り付き着　13:30 キャンプ場着

【内容】
「調和の幻想」、その美しい名に惹かれてルートに臨んだのは一昨年、御岳山噴火の翌日。

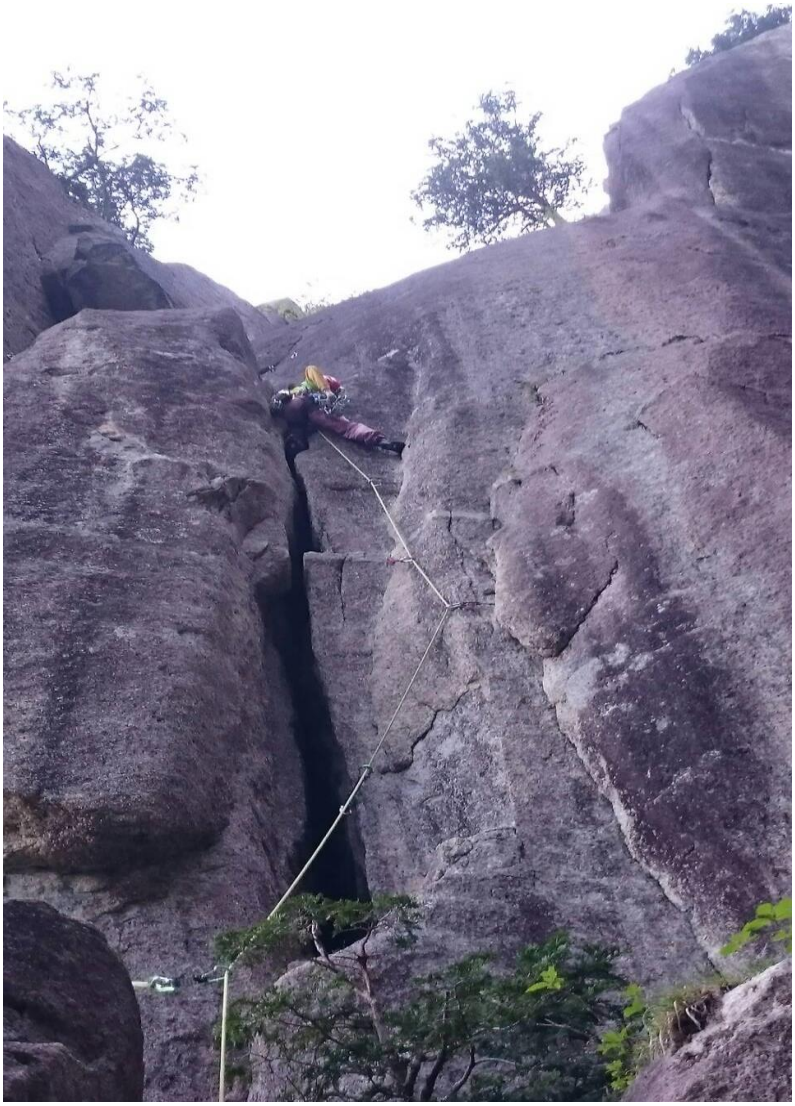
左手に噴煙を見ながらのクライミングだった。その名前の通りの素晴らしい内容に感動し、次回はつるべ登攀との再訪を誓ったのだったが、今回やっと実現となった。付き合ってくれた旦那様(平野アニキ)に感謝。

アプローチ：キャンプ場から約１時間で末端壁基部到着

1P：5.9+　直リード　台状テラスからワイドクラックでプロテクションを取り、フレーク状から前傾ハンドクラックを登りアンカーへ。朝一であり、ダブルフレークの選択を読み間違えて一旦テンション、残念！気を持ち直してもう一つのフレークをレイバックアンドフェイスムーブでこなす。プロテクションの取りずらさはグレード以上の難しさを感じる。
2P 目：5.8 良リード　ワイドクラックからフィンガークラックを登りスラブを左上、カンテから立木のアンカーへ。つるべ登攀２回目のアニキを心配していたが、意外にも難しいフィンガークラックをプアプロテクションでこなし順調に抜けた。うーん、身内ながらさすがの登りでした。

3P 目：5.9　直リード　昔はちょっと上の枯れ木で 2 ピッチ目を切っていたらしいが、枯れ木が本当に倒れそうになってきたので、その下からスタート。ラインが左右するのでプロテクション取りを間違えるとロープが出ないので注意。フェイス部分のスモールカムプロテクションも痺れます。

4P 目：5.10a　良のち直リード　一応今回のルート中最難ピッチ。リードを変わるよと申し出るが、アニキ果敢にトライ。しかしプアプロを左トラバースで激落ち。♯1 リンクカム様に助けられました。直にトップ交代して突破する。



5P 目：5.9　直リード　このピッチの為にわざわざ持ち上げた♯6 キャメロットを♯3 キャメの上に打つ。安心の 6 キャメ様をお供にワイドクラックに身体をねじ込みながら 15m 上がる。しかし核心部はその上のフレアワイド。プロテクションが取れない中、かかと、ヒザ、拳、肘、肩全ての摩擦を利用してずり上がる。アドレナリン大放出だが焦ってはいけないよ。ここですべったら 10m は落ちる事など考えてはいけません。痺れるジャミングの末、探し求めた終了点到着！

【下降】最初の 50m をダブルロープで下降。ここでトラブル発生、ロープがスタック！登り返しも考えたが親切な後続パーティにはずしてもらいまし。しかしこで 1 時間のロス。今後の練習課題ですね。その後は 60m ロープ一本で短くピッチを切り順調に基部到着。
充実のクライミングを終えた。
【所感】瑞牆山は日本トラッドクライミングの聖地である事を改めて実感した。　引かれたラインはナチュラルで、ビレイアンカー以外何も人工的な手を加えない。瑞牆ボルダーと並んで、そんなワイルドさが多くのリピーターを引き付けるのでしょう。
グレードでは測りきれ無い、総合力を試されるクライミングを楽しめます。